

## 第4回 府中市男女共同参画推進協議会 議事録

日時	令和5年2月24日(金)午前10時から11時30分まで
会場	府中市男女共同参画センター 学研室
出席者	(委員) 内海会長、藤山副会長、漆原委員、七字委員 内藤委員、堀井委員、向井委員、横森委員 (事務局) 山下市民協働推進部長、阿部女性活躍推進担当副参事、 大神田男女共同参画推進係長
欠席者	(委員) 北島委員、西條委員、松本委員 (事務局) 池田主任
傍聴者	1名
議事	1 確認事項 (1) 第3回男女共同参画推進協議会 議事録の確認 2 審議事項 (1) 府中市男女共同参画の推進に関する事項について (2) 令和5年度府中市男女共同参画市民企画講座事業について 3 その他 (1) 審議会等における男女構成比率向上に向けた取組について
資料	資料1 府中市男女共同参画の推進に関する事項について(答申)(案) 資料2 令和5年度府中市男女共同参画市民企画講座事業申請一覧 資料3 令和5年度府中市男女共同参画市民企画講座事業選考採点表 参考資料1 府中市男女共同参画計画推進状況評価重点項目各委員評価(修正版) 参考資料2 ちらし「府中市女性人財データバンク 登録者募集」

### 開会

#### 【会長】

第4回府中市男女共同参画推進協議会を開会いたします。

まず、事務局から本日の委員の出席状況の報告、傍聴者の有無、配付資料、本日の流れについてご説明をお願いします。

#### 【事務局】

本日の出席状況でございますが、北島委員、西條委員、松本委員から欠席のご連絡をいただいております。現在、定数11名中8名の委員の皆様に出席をいただいておりますので、本協議会は有効に成立していることを併せてご報告します。

また、本日は1名の傍聴希望がありました。傍聴の許可につきまして、本協議会のご判断をいただきたいと存じます。

#### 【会長】

委員の皆さんにお諮りします。傍聴を許可してよろしいでしょうか。

(異議なし)  
異議がないということですので、傍聴者の入室を許可いたします。  
(傍聴者入室)

**【事務局】**

続きまして、本日の資料の確認をさせていただきます。  
(資料確認・資料の訂正について説明)

なお、資料2「令和5年度府中市男女共同参画市民企画講座事業申請一覧」につきましては、皆さんに資料送付後、団体より一部変更の申し出がございましたので、本日、修正したものを机上配布しております。変更箇所は、1ページ目および2ページ目の赤字の箇所です。変更理由は、団体都合による開催日程の変更と、講師都合による日程変更とのことです。

また、資料3「令和5年度府中市男女共同参画市民企画講座事業 選考採点表」につきましては、資料下部の点数配分表に誤りがございました。資料では点数が「5～1点」となっていますが、こちらを「A～E」に読み替えて採点頂きますようお願いいたします。

本日は、資料1の内容の確認と令和5年度府中市市民企画講座事業の採点を行っていただきます。

それでは、内海会長よろしくお願いいいたします。

**【会長】**

それでは次第の1 確認事項 (1)第3回男女共同参画推進協議会 議事録の確認について、内容を事前にご確認いただいていると思いますが、何か意見のある方はいますか。

(各委員より意見等なし)

**【会長】**

皆さんからのご意見は無しということで、私の方で内容の変更ほどではない軽微な修正をお願いしたい箇所があるので、後ほど事務局へお伝えします。修正後、公開手続きをお願いします。

**【会長】**

次第の2 審議事項 (1)府中市男女共同参画の推進に関する事項について に入ります。事務局より説明をお願いします。

**【事務局】**

資料1をご覧ください。  
(資料1の説明)

**【委員】**

61ページの「判定理由及び改善策等の提言」で、2行目と4行目に「引き続き」が重複しているので、2行目の「引き続き」は削除して良いと思います。

65ページの「判定理由及び改善策等の提言」で、3行目の「変わることで」と記載

がありますが、すでに変わっているので「変わったことで」にしてはいかがでしょうか。

**【会長】**

これからも同様のことは起こりうるので、一般的な話でいうと「変わることで」にしてはいかがでしょうか。

（各委員賛同）

では、65ページについては案のとおりとします。

ほかにはいかがでしょうか。

**【委員】**

78ページの上から2行目、「男女共同参画センターの運営全般について検討した中で」は、前文と内容が重複するので削除して良いと思います。

同じく78ページの「(2) 男女共同参画に関する講座の実施について」の上から2行目の「多くの講座やイベントが中止となりましたが、」となっていますが、この後の文章が長いので「多くの講座やイベントが中止となりました。」と言い切って、一度文章を切った方が読みやすいかと思います。

次に79ページの下から「リーフレットなどによる相談窓口の周知により、より多くの方が気軽に相談できる体制の構築に努めてください。」という文章がわかりづらいので、「リーフレットなどで相談窓口を周知して、より多くの方が気軽に相談できる体制の構築に努めてください。」としてはどうでしょうか。また、「気軽に」という言葉は「敷居を低くして」という意味だと思うのですが、適切な表現か疑問に思います。

**【委員】**

「相談しやすい体制」という意味ですよ。

**【会長】**

「相談しやすい体制の構築に努めてください」ということですね。では、そのような内容で事務局にて検討をお願いします。

ほかにご意見はありますか。

（意見等なし）

それでは、事務局で修正をお願いします。

**【会長】**

続きまして、次第の2 審議事項 (2)令和5年度府中市男女共同参画市民企画講座事業について の説明を事務局よりお願いします。

**【事務局】**

資料2、資料3をご覧ください。

（資料2、資料3の説明）

今年度は7団体より応募がありました。令和5年度は10団体分の予算を予定しています。

事前に資料を送付し採点をお願いしておりますが、ご質問等がありましたらこの場で回答いたします。質疑応答ののち、10分程度のお時間にて最終の採点をお願いします。採点の結果、平均点が15点未満の場合は採用の可否をご検討いただければと思います。

説明は以上です。

【会長】

委員の皆さんより、何か質問はありますか。

【委員】

新規の団体はありますか。

【事務局】

ほとんどの団体は例年応募いただいている団体です。ただし、1団体は平成28年度に市民企画講座を一度実施して、久しぶりの応募になります。

【委員】

全く新規の応募の団体は無いのですね。

【事務局】

はい、ございません。

【委員】

全部で何件の枠がありますか。

【事務局】

予算では10団体分の枠を用意しています。

【委員】

項番4の講座の費用については、参加費を集めるので総費用から参加費を抜いた金額という認識で良いでしょうか。また、「駐車場代」も経費に含まれるのでしょうか。

【事務局】

経費の総額につきましては、ご認識のとおりです。また、「駐車場代」につきましてビルの共有駐車場が有料のため、経費として取り扱っています。

【会長】

質問等は以上でよろしいでしょうか。

(質問等無し)

それでは今から10分程度、採点をお願いします。採点が終わりましたら、採点表を事務局まで提出してください。

(採点・集計作業)

【会長】

集計作業が終わったようですので、事務局より結果の報告をお願いします。

【事務局】

項番順に平均点をご報告します。

項番 1 13.63点

項番 2 12.38点

項番 3 13.38点

項番 4 15.75点

項番 5 17.75点

項番 6 12.38点

項番 7 16.88点

という結果となっております。なお、平均点15点を下回る項番1、項番2、項番3、項番6につきましては、委員の皆さんのご意見を承り、事務局より団体へ説明の上、採用可否の検討に反映させていただきたいと考えております。

【会長】

いかがでしょうか。15点以下でも実施していただいても構わないということですが、男女共同参画の推進につながる講座になるよう、ご意見を頂けたらと思います。上から順に意見を出していきましょうか。

【委員】

項番1について、「子育て=男女共同参画」というのは短絡的に感じられます。しかし、作品の選び方によっては有意義になると思います。絵本などはジェンダーバイアスが強い作品もあります。性別役割分担の視点など、中身を選ぶときに注意すれば成果につながるのではと思います。

【委員】

項番1の講座について、昨年も実施していると思いますが昨年の作品はどのような内容かわかりますか。

【事務局】

作品名までは把握しておりません。

【委員】

作品を団体へ提案してはどうでしょうか。

【委員】

蔵書の中から、「例えばこのような作品がありますよ」など提案することも良いかもしれません。こうして応募いただいているので、できるだけ開催してほしいと思いますね。

【委員】

昔話はジェンダーバイアスがあると思います。そういう視点で「気を付ける」という講座の形態にしてはどうでしょうか。「昔はこうでしたが、今はこうですよね」という視点を入れながら、読み聞かせを通して男女共同参画について気づけるような内容にしてはどうでしょうか。

【会長】

項番2の講座についてはいかがでしょうか。

【委員】

ニーズはあると思うのですが、男女共同参画として実施するかについては疑問に感じます。

【委員】

「脳トレ」を男女共同参画として扱ってよいものかと思います。

【委員】

男女共同参画に沿うように中身を深めることもできるかもしれませんが、団体自身がそのような意識が高くない印象なので難しそうですね。

【委員】

例えば、高齢の男性が社会とつながりを持つことを目的にターゲットを絞るなどは大事かと思います。対象を20歳以上としていても、若い方は興味を持たないと思います。

【事務局】

こちらの団体につきましては平成28年度に一度実施しておりますが、久しく応募が無かった団体になります。社会福祉協議会や他団体と共催、協働で講座を実施している団体です。

【委員】

やはり社会福祉協議会などと一緒に実施する内容ですね。高齢者支援と男女共同参画で差別化をどうするかということが難しいですね。

【会長】

次の項番3の講座についてはいかがでしょうか。

【委員】

ライフプランに沿ってという意図は感じられるのですが、果たして男女共同参画なのかということが気になります。

【委員】

目的と成果はなるほどと思うのですが、この内容で成果につながるのかというと疑問に思うところがあります。「女性の働き方」という視点をもう少し入れるなどの工夫が必要かと思います。

【会長】

貧困問題については男性よりも女性の方が陥りやすいという傾向があるので、資産管理ということは確かに大事とは思いますが。

【委員】

視点としては悪くないと思うのですが、ファイナンシャルプランナーだけでなく、キ

キャリアコンサルタントあるいは社労士など、ライフプラン全体的にお話しただければ良いのかと思います。女性のキャリアという視点や扶養の壁のお話など、短時間労働の方も将来的には社会保険に入るメリットなど、総合的にお話していただける講座であれば良いなと思います。単純に商品の売り込みということになれば、良い視点かと思いません。

**【委員】**

チラシの中に、「女性のキャリアやライフプランの視点での講座です」ということを記載してほしいです。

**【委員】**

ターゲットを若年層にしてはどうでしょうか。高校生や学生向けに金融リテラシーについて考えて学べる講座として、投資はギャンブルではなく資産形成であるという知識を得ることで、将来的に貧困に陥りにくくなるのではないのでしょうか。

**【会長】**

次の項番4についてはいかがでしょうか。

**【委員】**

目的はなるほどと思いましたが、過去の講座を思い返すと男女共同参画とのつながりが感じられませんでした。事業内容を拝見しても、作品づくりが男女共同参画に直結するイメージがありませんでした。

**【委員】**

主催者が「対等」「平等」というメッセージを伝えていけば、成り立つと思います。ただわいわい楽しくだけでは違う気がします。目的をしっかりと伝えるのが大事だと思います。

**【委員】**

成果の部分に繋がるよう、講座内容をしっかり組み立てて実施してくださいということですね。

**【委員】**

最初は楽しいということも大事かと思いますが、テーマを「ノーマライゼーション」や「ジェンダーレス」などというところを大事にしてほしいと思います。

**【会長】**

ご意見ありがとうございます。いかに男女共同参画の内容を伝えるかは難しいと思います。こうして、市民企画講座に応募してくれること自体も一歩前進と思います。

項番4の講座は15点以上なので、皆様のご意見は反映していただきつつ実施してほしいと思います。

**【会長】**

項番5の講座についてはいかがでしょうか。こちらは最高点の講座ですね。

【委員】

この講座が最高点というのは、正直残念な部分もあります。内容としては「パパママ教室」にあたると思います。「男女共同参画」に関する講座を募集して、子育て支援の講座が最高点になるのが府中市の現状なのだなと感じました。

【会長】

講座なので集客ということも考えつつ、男女共同参画の内容を実施するのは難しいのかもしれないですね。

【委員】

フチュールの入口などに配架しているチラシを見ると、男女共同参画の内容に沿った内容を実施していると思います。そういう内容を市民企画講座でも実施してもらえたらと感じるのですが、なかなか難しいですね。

【委員】

周知がもう少し必要なのかもしれないですね。

【委員】

説明会などを行うのも一つかもしれませんね。こちらの意図を説明する機会というのが必要かもしれません。

【会長】

項番6の講座についてはいかがでしょうか。

【委員】

この講座も大事な内容ではあるのですが、男女共同参画の内容なのかと疑問に思うところはありますね。

【委員】

この団体は、過去にもフチュールで講座を実施している団体だと思います。過去の講座を思い返しても楽しく参加できるよう工夫をされていることもわかっているのですが、目的や成果が男女共同参画に直結しないように思いました。

【会長】

項番7の講座についてはいかがでしょうか。

【委員】

男女共同参画の最終ゴールは、講座名に「パパ」を入れなくてもパパとママが同数で講座に参加してくれたらと思いますが、今は「パパ」をつけないと来てもらえないのかなと思います。

【委員】

対象者は重要かだと思います。男女共同参画の実現にはパパだけでなく、ママだけで



もないと思います。

**【委員】**

男性の育児参画の割合は、低いのが現状です。街中の同様の教室では「パパ」に限定していません。そういう意味では、フューチャーで講座を実施する際は男性の育児参画を促すために、「パパ」に限定することは意義があると思います。

**【委員】**

パパがママの輪の中に入るのはやはりハードルが高いです。パパ同士のつながりがほしいという声をよく聞きます。

**【委員】**

こうしてパパが講座に参加することで、ママ自身の時間もできると思います。ただ、目的の最初の「特性の違う男女」という考え方は残念ですね。この意識の部分については事務局から伝えてほしいです。

**【委員】**

定員数に対してどれくらい参加希望があったかを知りたいです。チラシでも、どのような主旨で講座を実施するのかを伝えるのは大事かと思います。

**【委員】**

男女共同参画に対する意識が変わったなどのアンケート結果もほしいですね。アンケートを書くこと自体で意識が変わるかもしれません。次の講座につなげるためにも、参加者数が少なくても、意識の変化は大事なのではと思います。

**【委員】**

実績を報告していただければ、より深く検討できると思います。

**【委員】**

予算枠が余っているということですが、追加公募はしないのですか。

**【事務局】**

現時点では追加公募を行う予定はありません。

**【会長】**

様々なご意見を出していただき、ありがとうございました。以上で市民企画講座の審議は終了といたします。

次に、次第2 その他 について何かございますか。

**【事務局】**

審議会等における男女構成比率の向上に向けた取組についてご報告します。

今年度、担当課である政策課が専門アドバイザーと連携し、各審議会の事務局から団体等へ推薦を依頼する際の依頼文のフォーマットを新たに作成するなど、取組を行ってまいりました。

具体的には、依頼文に「各審議会の男女構成比率が4割以上となることを目標としているため、代表や役員に限定することなく、女性の積極的な登用にご協力をお願いします」という内容を記載し、市長名で発信することとしました。

さらに、審議会等における男女構成比率の向上に向けた取組の一環として、女性の参画を推進する環境づくりを目的に、府中市独自の「女性人財データバンク」の創設を予定しています。参考資料2をご覧ください。

(参考資料2について説明)

なお、「募集要件」の「 」につきましては、各事務局より専門的な知識を持った方の要請もあるため、申請の際に肩書等が必要になることから削除する予定であります。

説明は以上です。

#### 【部長】

こちらの取組については武蔵府中商工会議所とも連携しつつ、各企業から専門的な知識のある方をご推薦いただいたり、市民活動センタープラッツにて活躍するNPO法人の方をご紹介いただく予定です。

東京都は審議会等の女性比率40%を達成しており、府中市がこの目標に達するには多くの女性の方の審議会等への参画が必要となりますので、初年度は30人の登録を目標に取り組んでまいります。

この取組については他自治体でも事例が少ないので、近い時期に府中市議会やマスコミへ周知していきたいと思っておりますので、お知り合いの方などいらっしゃいましたらご紹介いただけますと幸いです。

#### 【委員】

土木の分野などでは女性が少ない傾向にありますが、例えば、市内の民間企業の土木分野の方などでも良いのでしょうか。

#### 【副参事】

市内の方に限らずご登録いただけます。遠方にいらっしゃる方は、オンラインにより会議へご出席いただくことも想定しています。

地域のコミュニティから出てこられる方は男性が多いので、ご紹介いただける方がいらっしゃいましたら事務局までご一報ください。

このような取組に繋がりましたのも、皆様のご意見を頂いて実現したものと思っております。担当課だけではなく、事務局として当課も取組を進めてまいりたいと思っておりますので、引き続き宜しく願いいたします。

最後になりますが、本日が第4期男女共同参画推進協議会の最終回となります。2年間にわたりご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

ここで、市民協働推進部長の山下よりご挨拶申し上げます。

(部長 挨拶)

ありがとうございました。  
事務局からは以上です。

#### 【会長】

それでは、本日は以上で閉会いたします。2年間ありがとうございました。

以上